



Wi-Fi First Person View System

PXY **Wi-Fi**

2.4GHz 4ch Radio Control Micro Quadcopter ●ピクシー・ワイファイ

日本語取扱説明書

Ver 1.00

当社に無断で複写・転写・転載を禁じます
Copyright © 2016 G FORCE, Inc. All Rights Reserved

1. 安全上のご注意

必ずお守り下さい



警告

保護者の方へ

当製品は小さな部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3歳未満のお子様に触れないよう御注意下さい。



注意

ここに記載されている注意事項は、製品を安全にお使い頂き、損害や危害を未然に防ぐ為のものです。必ず守って下さい。

- 当製品はおもちゃではありません。14歳未満のお子様には使用させないで下さい。また、お子様の御手の届く場所には保管しないで下さい。
- 対象年齢未満のお子様がいるところで使用しないで下さい。
- 当製品は屋内でのフライトを推奨します。屋外では風の影響が強くなり正常にフライトできない恐れがあります。
- 屋外でのフライトは高圧線・公共施設・空港・道路・線路が近くにある場所では、絶対にしないで下さい。まわりに人がいる場所、建物がある場所で絶対にフライトさせないで下さい。
- ローター(プロペラ)は高速回転しますので大変危険です。飛行中は人の顔や手に接触しないよう十分注意して安全に飛行させて下さい。特に目に当たると失明の恐れがあります。
- 水や火の中に入れたり、分解しないで下さい。
- 火の近くや高温多湿の場所で使用したり、充電・保管はしないで下さい。
- フライト前に必ず各ビスの緩み、パーツ破損・脱落がないか点検して下さい。点検を怠ると最悪の場合、飛行中に部品が飛び大変危険です。フライト後も必ず部品に破損や脱落が無いか確認して下さい。
- フライト後は速やかに本体の電源をお切り下さい。保管中はお子様に触れさせないように注意して下さい。
- 送信機に使用する乾電池はアルカリ電池のみ使用して下さい。それ以外の充電式電池やマンガン電池は使用しないで下さい。電圧が異なる為、意図せぬ動作の恐れがあります。
- 乾電池は新旧、状態の異なる電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 乾電池の極性(プラス、マイナス)を正しくセットして下さい。
- しばらく遊ばない時は乾電池を外して保管して下さい。
- 万一、乾電池から液が漏れ、目に入った場合は大量の水で洗い、医師に相談して下さい。衣服、皮膚に付いたときは水で洗って下さい。
- 当製品はLiPoバッテリーを使用しています。この電池の特性上、取扱いを誤ると発火等の危険な事態を引き起こす恐れがあります。取り扱い注意事項を遵守し、安全な取り扱いをお願いします。
- LiPoバッテリーは純正充電器でのみ充電可能です。それ以外の充電器は絶対に使用しないで下さい。
- 当製品は生産工場にて動作確認を行っておりますが、ご購入後の動作確認で問題が認められる場合は無理に使用せず、販売店様または弊社カスタマーサポートへ御相談下さい。
- 当製品(機体本体・送信機・充電器)を改造しないで下さい。また、純正パーツ以外の御利用は思わぬ事故に繋がる恐れがある為お止め下さい。
- 当製品付属の送信機は2.4GHz帯を使用しています。ご家庭の無線LANやワイヤレス機器と干渉する恐れがあります。飛行させる際は電波の影響がない場所でお楽しみ下さい。
- 当製品を高温となる自動車内や直射日光が当たる場所に放置しないで下さい。
- 当製品の受信機・送信機は精密機器です。水に濡らしたり湿気が多い場所での保管はしないで下さい。
- ローター(プロペラ)には向きがあります。交換する際は説明書を参照して正しく取り付けして下さい。正しく取り付けないと正常に飛行できません。

2.【重要】LiPoバッテリーについて



当製品が採用しているLiPoバッテリーは小型で高性能ですが、取扱いを誤ると大変危険です。火災や重大な事故を引き起こす恐れがあります。

当説明書を良くお読み頂き、正しい知識を得た上で慎重にお取り扱い頂けますようお願いいたします。

1.取扱い上の重要事項

- LiPoバッテリーは比較的新しい規格のバッテリーです。正しい知識を得た上でご使用頂く必要があります。必ず以下の注意事項をお守り頂き、正しく安全にご使用下さい。
- 充電の際はその場を離れず、過充電の火災に備えて消火器等を備えて下さい。
- 充電は必ず付属の専用充電器をご使用下さい。
- 機体で使用する状態でのみ放電して下さい。それ以外の放電は行わないで下さい。
- 内蔵されているLiPoバッテリーは当製品専用の電池であり、他の用途に使用する事はできません。
- 変形や臭い、変色等の異常がある場合は使用しないで下さい。
- 電池を絶対に分解・改造しないで下さい。
- バッテリーを過放電状態にしてしまった場合は製品が使用できなくなります。放電し過ぎないようにご注意下さい。また、軽い過放電を繰り返した場合もバッテリーが次第に傷んでいき、充電・放電時間が極端に短くなり、使用できなくなります。
- LiPoバッテリーは消耗品です。劣化による交換・返品は致しかねます。

2.充電時の注意

- 充電中は目を離さず、異常事態が起きた場合は速やかにUSBケーブルを外して充電を中止して下さい。
- 万一充電中にバッテリーが膨れ始めたらバッテリーが異常に過熱している恐れがあります。絶対にバッテリーに触れず、USBケーブルを外して充電を中止して下さい。充電し続けると破裂する恐れがあります。USBケーブルを外して充電器にバッテリーを差し込んだまま安全な場所で様子を見て下さい。
- LiPoバッテリーにはメモリ効果がない為、放電無しで追加充電が可能です。
- 充電完了後は充電器の赤LEDが消灯します。この際、バッテリー端子が充電器に接触していることで放電していきます。速やかに充電ケーブルを抜いて下さい。USB充電器に差したまま放置すると過放電となり、バッテリーが使用できなくなる恐れがあります。十分注意して下さい。

3.フライト中の注意

- 墜落・衝突などした際、バッテリーが強い衝撃を受けると膨張したり発火する恐れがあります。可燃物を避けた場所でしばらく放置して、安全であることを確認して下さい。

4.電池を保管・保存する場合の注意

- LiPoバッテリーの保管可能温度は-10~45℃前後です。性能の劣化を防ぐには25℃前後が最適です。
- 自動車内や室内の窓際など、直射日光の当たる場所に放置するとバッテリーが高温となり、自然発火する恐れがあります。そのような場所での保管はお止め下さい。
- 2週間以上ご使用頂かず保管する場合は満充電後2分程度フライトさせ、バッテリー容量が50~70%程度になってから保管するようにして下さい。

付属品一覧



①PX4 Wi-Fi本体

④USB充電ケーブル

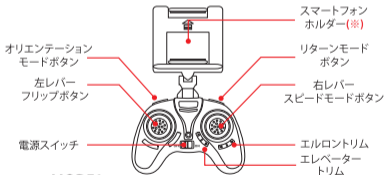
②スマートフォンホルダー

③送信機

⑤予備プロペラ

⑥アンテナキャップ

送信機各部名称



MODE1
(右スロットル)

※ ホルダーは上に向かって引き抜くことで取り外せます。スマートフォンを使用しない時は取り外し、付属のアンテナキャップを取り付けて下さい

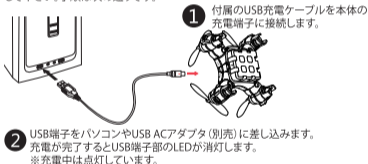
送信機を準備する

送信機は単三乾電池2本(別売)が必要です。下図に従って正しい向きでセットします。



バッテリーを充電する

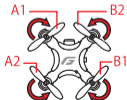
フライト用のLiPoバッテリーは本体に内蔵されています。フライト前に必ず充電して下さい。手順は次の通りです。



プロペラの取り付け方法

プロペラには向きがあります。モーター回転方向に応じて正しいプロペラを取り付けて下さい。

※プロペラにA1、A2、B1、B2の刻印がありますので、図を参考に正しい位置に取り付けて下さい。



重要な注意点

⚠ 電波到達範囲について

この製品の電波到達範囲はおよそ20mとなっています。この範囲を超えてフライトすることはできません。送信機と機体が離れすぎるとモーターが止まり、墜落してしまう恐れがあります。また、2.4GHz帯の電波を使用した無線LANなどの機器と干渉する恐れがあります。十分ご注意ください。

⚠ フライトする際の注意点

※フライト中、急にスロットルを0（ゼロ）にすると、墜落してしまい、破損の原因となります。



※フライト中は1m以上の高度を保つようにして下さい。



※室内のフライト中は家具や障害物に十分注意して下さい。



フライトをはじめる(バインド)

フライトをはじめる前に必ず機体に破損がないかどうか確認します。また、プロペラが4枚とも欠けや曲がりがないかどうか確認して下さい。

1. 送信機スロットルスティックを一番下にします。(図1)
2. 本体の電源スイッチをONにします。本体のLEDが点滅します。(図2)



(図1)



(図2)



(図3)



(図4)

3. 送信機の電源スイッチをONにします。

アラーム音が鳴り、送信機の電源ランプが点滅します。

4. 送信機スロットルスティックを一番上(図3)に上げ、すぐに一番下(図4)に戻します。

送信機の電源ランプが点灯に変われば操作できる状態になります。



フライト中、バッテリー残量が無くなってくるとLEDの点滅でお知らせします。
速やかにフライトを中止して充電するようにして下さい。

各スティックの役割

スロットル操作
【上昇・降下】



ラダー操作
【左・右旋回】



エレベーター操作
【前進・後進】



エルロン操作
【左・右スライド】



トリム調整

空中でホバリング中、ニュートラル状態である方向に流れていく場合は、送信機のエレベーター/エルロントリムボタンを使い微調整を行って下さい。

△ トリム調整は機体を1m以上浮かせた状態で行って下さい。

フリップモード

送信機の左スティックを押し込むことで、フリップ(宙返り)アクションが可能なフリップモードに移行します。



図の通り、フライト中にスティックを押し込むことで「ビッ・ビッ…」と連続してアラーム音が鳴り、フリップモードになっていることをお知らせします。このアラーム音が鳴っている間にスティックを操作すると自動的にフリップ動作に入ります。

△ フリップ(宙返り)は十分な高度(高さ)と広い場所が必要です。また操縦者と機体は十分に離れた状態(3m程度)で行ってください。バッテリー残量が低下した状態では行えません。

スピードモード

スピードモードを変更すると通常より機敏な動きができるようになりますが、操縦難易度が上がります。こちらは十分に練習を行ってからお試しください。

変更は送信機の右スティックを押し込みます。押し込む毎にモードが切り替わり、アラーム音の回数でどのモードかをお知らせします。



| | | |
|-------------|------------|--------------|
| ビッ…………… | ノーマルモード | (初級者向け、初期設定) |
| ビッビッ…………… | ミドルスピードモード | (中級者向け) |
| ビッビッビッ…………… | ハイスピードモード | (上級者向け) |

△ ラダー操作で高速回転するようになりますので気をつけて下さい

ジャイロリセット

フライト中に左右前後に機体が流れ、トリムでも改善できない場合はジャイロリセットを行う事で改善できる場合があります。

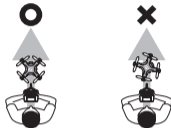


1. P5「フライトをはじめる」を参照し、フライトができる状態にします。
2. 水平な場所に機体を置き、スロットルを一番下にします。
3. 左図のように左右スティックを右下に倒します。
アラーム音が鳴り機体のLEDが点滅したらレバーを離します。
LEDが点灯に変わればリセット完了です。

オリエンテーションモードとリターンモードについて

送信機の左肩にあるボタンを押すとオリエンテーションモード、右肩にあるボタンを押すとリターンモードになります。

この機能を使用する場合は送信機を水平に持ち、機体と送信機が一直線に並び、同じ方向を向いた状態でバインドを行って下さい。



【オリエンテーションモード】

オリエンテーションモードボタンを押すとLEDが点滅し、機体の向きに関係なく前後左右が固定された状態になります。

機体がどこを向いていてもエルロンスティックを左右に動かすと機体は左右に動き、エレベータスティックを前後に動かすと、機体は前後に動くようになります。

オリエンテーションモード中に再度オリエンテーションモードボタンを押すと通常の操作モードになります。

【リターンモード】

オリエンテーションモード中にリターンモードボタンを押すと、機体が操縦者の方向に戻ってくるリターンモードになります。

リターンモード中にエルロン(左右)または、エレベータ(前後)方向に舵を切るとオリエンテーションモードに戻ります。

- ※ この機能は電子コンパス(地磁気センサ)を利用して行っております。その為、鉄骨/鉄筋製の建物、機器の多い室内、鉄塔/背の高い建物の近くなどでは地磁気が弱く機能が正常に機能しない可能性がありますのでご注意ください。

スマートフォンとの接続

【1. アプリのインストール】

お手持ちのスマホに専用アプリ「PXY Wi-Fi」をインストールします。

下記のQRコードから、またはAppStore、GooglePlayから「PXY Wi-Fi」を検索し、ダウンロードとインストールを行って下さい。



【Android】



PXY Wi-Fi

iOS : 5.1.1以降

Android : 2.2以上



【iOS】

【2. Wi-Fi接続】

- 2-1. P5「フライトをはじめる」を参照し、フライトができる状態にします。
- 2-2. 接続する機器のWi-Fi設定に入ります。
- 2-3. 新しく検出したアクセスポイント [PXY Wi-Fi-数列] をタップして下さい。

【3. アプリの起動】

- 3-1. インストールした [PXY Wi-Fi] アプリを起動します。
- 3-2. 初期画面の[Play]をタップします。
- 3-3. 操作画面に映像が出ていれば接続は完了です。



初期画面

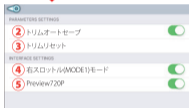


操作画面 (画面はMODE1)



付属のスマートフォンホルダーを使用する際は、スマートフォン取り付け後、ホルダー各部に異常がないか、しっかりと装着されているかなど確認を行ってからフライトをお願いします。本製品の使用によって生じるいかなる損失、損害に関して弊社は一切責任を負いません。

アプリの操作方法



- ① 簡易ヘルプ
- ② 操作パネルで設定したトリムが自動保存されます
- ③ タップするとトリムを初期値(中立)に戻します
- ④ 操作パネルをMODE1に変更します
- ⑤ **本製品では使用しません**



(画面はMODE1)

- ⑥ 写真撮影
タップすると静止画が撮影できます。
- ⑦ 動画撮影
タップで録画開始、もう一度タップすると録画が終了し保存されます。
- ⑧ 撮影データ再生
撮影した動画や写真を確認することができます。
- ⑨ タッチ/チルト操作感度
スマホで操作する場合の操作感度を設定します。
- ⑩ **本製品では使用しません** ⚠
- ⑪ チルト操作モード
スマホを傾けて操作するモードです。
- ⑫ 操作パネル表示/非表示
操作用のコントローラーを表示します。
- ⑬ 映像反転/3Dビュー設定
- ⑭ エレベータートリム
- ⑮ ラダートリム
- ⑯ エルロントリム



操作パネル表示状態でこのアイコンに触れる、またはこのアイコンにが黄色い状態で操作パネルを表示にするとモーターが勝手に回ってしまいます。ご注意ください。
その際はもう一度⑩をタップすることで解除できます。

タッチ操作

【準備】

1. 機体の電源を入れます。(送信機の電源は入れません)
2. スマートフォンと接続を行って下さい。
2. P10.「アプリの操作方法」、⑩のアイコンをタップし操作パネルを表示させます。

【操作方法】

基本的には送信機を用いた操作方法と同じです。
画面に表示されたサークル内にある青丸が送信機スティックの先端に該当します。
これを指で動かし操作して下さい。

(画面はMODE1)

スロットル操作
【上昇・降下】



ラダー操作
【左・右旋回】



エレベーター操作
【前進・後進】



エルロン操作
【左・右スライド】



チルト(傾き)操作

【準備】

1. 機体の電源を入れます。(送信機の電源は入れません)
2. スマートフォンと接続を行って下さい。
3. スマートフォンを水平に持った状態で、P10.「アプリの操作方法」⑩のアイコンをタップします。

【操作方法】

【前進後進】、【左右スライド】この2つの動きがスマートフォンの傾きと連動します。
【上昇下降】、【左右旋回】この2つは操作パネルのタッチ操作で行って下さい。

(画面はMODE1)

スロットル操作
【上昇・降下】



ラダー操作
【左・右旋回】



エレベーター操作
【前進・後進】



エルロン操作
【左・右スライド】



製品サポートについて

保証・修理規定

保証については、初期不良品のみに対応となります。保証を受ける際には領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが重要です。購入時期を証明できない場合には初期不良品としての対応は致しかねます。初期不良品につきましてはお手数ですが、弊社へお送り頂く前に事前に電話にて弊社までご連絡頂けますようお願い致します。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。

※税抜定価の60% (送料込・代引手数料別)

初期不良交換、修理有償交換ともに付属品等を完備のうえでお送り下さい。欠品があった場合、交換対応をお断りさせていただくことがあります。ご不明な点は弊社カスタマーサポートまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

製品カスタマーサポート：03-6206-0059

電話受付：月曜日～金曜日（祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

受付時間：10:30～12:00, 13:30～16:30

（弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承下さい）

<随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照下さい>

www.gforce-hobby.jp

輸入販売元：株式会社ジーフォース

〒101-0044 東京都千代田区銀冶町1-3-1 マレ神田ビル9階

ご購入メモ

ご購入日： 年 月 日

ご購入店舗名：

お問い合わせ先

製品カスタマーサポート：03-6206-0059

電話受付：月曜日～金曜日（祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

受付時間：10:30～12:00, 13:30～16:30

（弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承下さい）

<随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照下さい>

www.gforce-hobby.jp



輸入販売元：株式会社ジーフォース

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 マレ神田ビル9階